



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 30 年 5 月 7 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
 (コード番号 8925 東証二部)  
 問合せ先 執行役員社長室長 荻坂昌次郎  
 (TEL 03-5367-2001)

平成 30 年 7 月期第 3 四半期 (個別) の業績予想について

当社は、新たに平成 30 年 7 月期第 3 四半期 (個別) の業績予想値を算出しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 7 月期第 3 四半期 (個別) の業績予想の修正 (平成 29 年 8 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	—	—	—
今回修正予想 (B)	10,536	1,128	552
増減額 (B - A)	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—
(参考)平成 29 年 7 月期 3Q 実績 (個別) (C)	3,187	71	△239
(参考) 前年同期比増減額 (B - C)	7,349	1,057	791
(参考) 前年同期比増減率 (%)	230.6	1,488.7	—

2. 修正の理由

平成 30 年 7 月期第 3 四半期 (個別) につきましては、引き続き当社保有の販売用不動産の売却活動を進めてまいりました。売上高につきましては、東京都中央区に所在する収益ビル、東京都渋谷区に所在する収益ビル、神奈川県川崎市に所在する土地、関西地区に所在する収益ビル、全国各地に所在する収益レジデンスなどの販売用不動産を販売し、上記の数値となる見込みです。また、売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益も上記の数値となる見込みです。なお、この予想値は平成 29 年 7 月期 (個別) の第 3 四半期の実績値を上回る見込みです。

また、連結の平成 30 年 7 月期第 3 四半期の業績につきましては、連結子会社の賃料収入等を精査中で、平成 30 年 7 月期第 3 四半期決算短信発表時に公表する予定です。

### 3. 今後の見通し

今後、平成 30 年 4 月 27 日付「第三者割当（デット・エクイティ・スワップ）により発行される株式の募集及び主要株主の異動、その他の関係会社の異動に関するお知らせ」、「債務免除益にかかる特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり平成 30 年 7 月期において株式会社ドラゴンパワーへの D E S により 743,824,334 円が債務免除益となる予定であります。

なお、この債務免除益に関しては、平成 30 年 7 月期第 4 四半期に計上予定であり、上記平成 30 年 7 月期第 3 四半期見込額において、その数値を織り込んでおりません。

また、上記のお知らせおよび平成 30 年 5 月 1 日付「準消費貸借契約締結に関するお知らせ」に記載のとおり、支払利息の削減効果が見込まれます。

さらに当社グループが保有する大型の販売用不動産信託受益権、販売用不動産についても、今期中の売却に向けて動いておりますが、その動向如何により、今期業績に著しい変動が生じる可能性があるため、平成30年7月期の連結業績予想につきましては、今後の売却予定案件の動向をより一層、見極めたうえで合理的に予測可能となった段階で公表いたします。

(注) 本資料に記載の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上